

polaroid

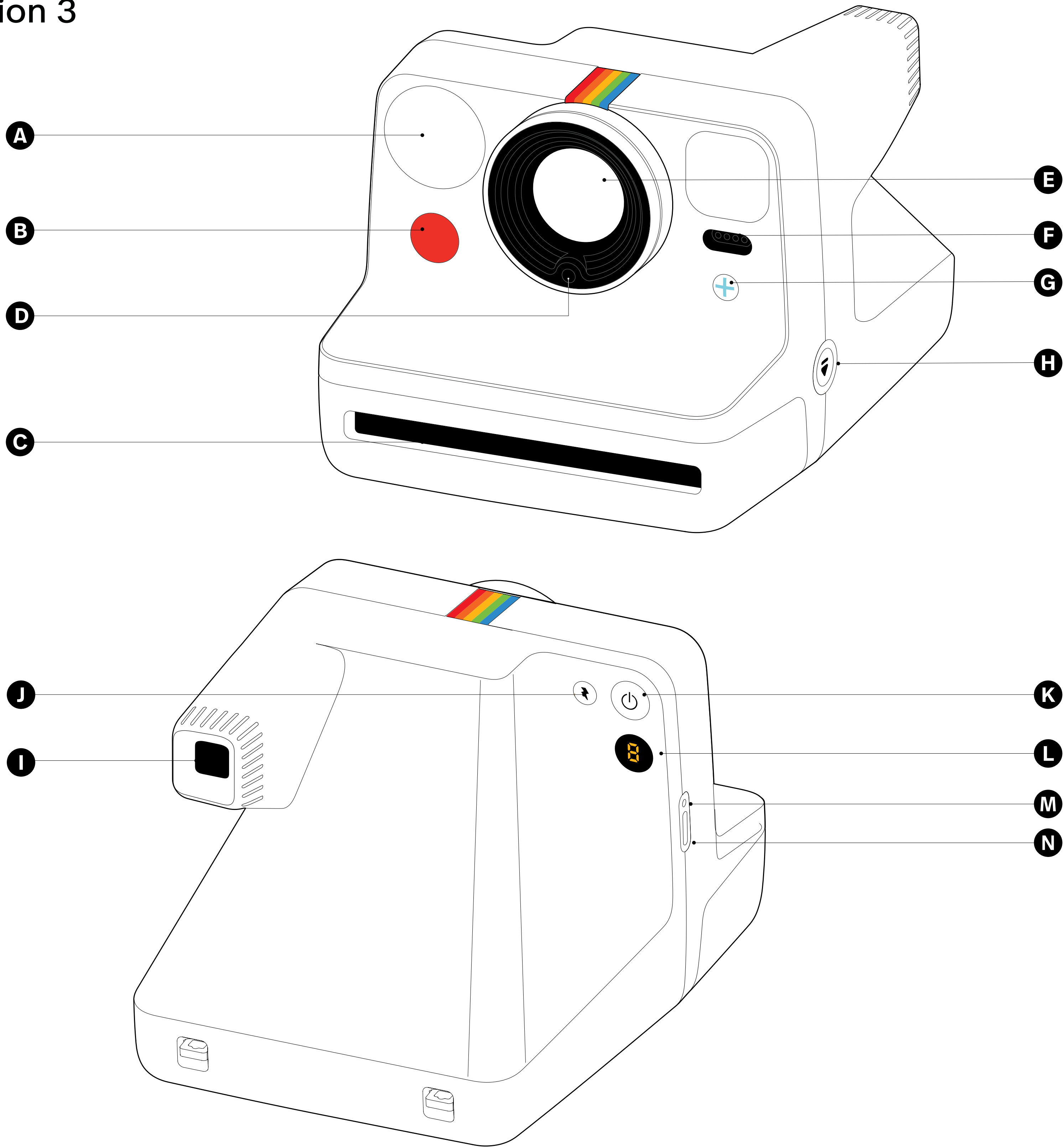


Now+ Generation 3

ユーザーマニュアル

Now+

Generation 3



カメラの機能

- A** フラッシュ
- B** シャッターボタン
- C** フィルムシールド
- D** 露出計
- E** カメラレンズ
- F** モードインジケータ
- G** +ボタン*
 - 1回押す: セルフタイマー
 - 2回押す: 二重露光
 - 長押し: カスタムショートカット
- H** フィルムドアボタン
- I** ビューファインダー
- J** フラッシュオン | オフボタン
- K** オン | オフ ボタン
- L** フィルムカウンターLED
- M** バッテリー残量インジケータ
 - バッテリーフル充電済
 - バッテリー半分充電済
 - バッテリー残量が少なくなっています
- N** USB-C 充電ポート

フィルムカウンターディスプレイ

- 消灯 → カメラはオフ
- 0 → フィルムなし
- 1-8 → 残りの写真枚数
- → ダークスライドが内側です
- 1 → 二重露光の露光 1
- 2 → ダブル露光の露光 2
- ドア → フィルムドアが開いています
- L → レンズ選択に失敗しました
- c → 被写体が近すぎます
- F → 被写体が遠すぎます
- b → バッテリー残量低下 (5回点滅)
- ☐ → Brighter +½ EV
- ☐ → ニュートラル
- ☐ → 暗く -½ EV

⊕ Polaroidアプリが接続されていると+LEDが点灯します

はじめに

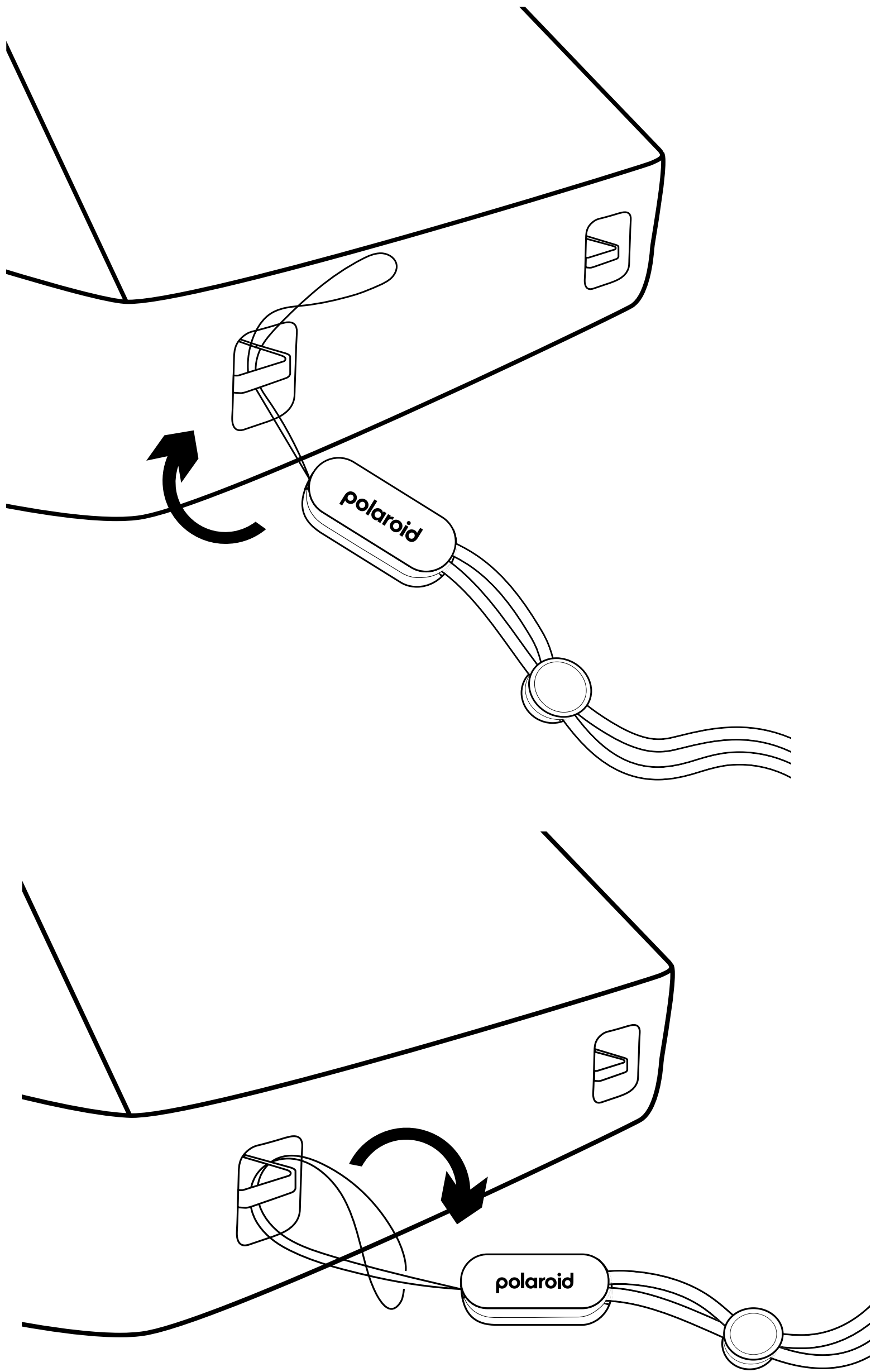
1.Polaroid Now ボックスを開け、必要なものがすべてそろっているかチェックします。

- ・ Polaroid Now カメラ
- ・ クイックスタートガイド
- ・ リストストラップ
- ・ 安全取扱およびコンプライアンスに関する冊子

2.カメラを充電する

安全輸送のため、Polaroid NOW+ は、受け取り時はフル充電されていません。充電するには、標準のUSB-C充電器を使用してください。(5V/1A).ラップトップからの充電はお勧めしません。カメラを差し込み充電中はバッテリー残量インジケーター LED が点滅します。カメラのフル充電が完了したら、この LED はオフになります。壁付ソケットからフル充電するには約 2 時間かかります。Polaroid NOW+ の完全充電が完了すると、フィルム15 パックまで十分撮影できますが、使用状況によって異なる場合があります。使用していないときは、バッテリー寿命を維持するため、カメラ電源は必ず、オフにしてください。

3.リストストラップを取り付ける



4.インスタントフィルムを探す

このカメラは Polaroid i-タイプ と 600 インスタントフィルムを使用しています。購入は[こちらです](#)。

初めて写真の撮影するには

1.Polaroid NOW+カメラをオンにする。
フィルムカウンターディスプレイが点灯するまで、[ON | OFF] (オン | オフ) ボタンを押します。このディスプレイには、写真の撮影可能枚数が表示されます。カメラにはフィルムが入っていないので、ここは '0' になります。

2.フィルムパックを差し込む。
ダークスライドを植えに向け、フィルムを持ちます。ダークスライドを上に向け、フィルムを持ちます。カセットをカチッと音がするまで、カメラの中にしっかり押し込みます。プルタブは、後で空のフィルムパックを取り出すときに必要になるので、そのままにしておきます。プルタブは、後で空のフィルムパックを取り出すときに必要になるので、そのままにしておきます
フィルムドアをカチッと音がするまで、閉じます。
フィルムシールドで隠れたダークスライドがイジェクトされます。フィルムシールドを引かないでください。ダークスライドを取り外し、フィルムシールドが逆回転できるようにします。この引出式シールドは、現像時に画像を陽光から保護することが目的ですので、取り外さないでください。ダークスライドがイジェクトされない場合、フィルムを取出し、もう一度差し込んでください。
カメラに正しい写真枚数が表示されるようにするため、フィルムは、新しいパックを差し込む前に必ず使い切ってください。フィルムパックのスイッチを切り替える必要がある場合は、これですべての写真が光に当たらないようにしてください。当たると使用できなくなります。
これで、最初の写真を撮る準備は完了です。

3.カメラを被写体に向ける。
被写体から少なくとも 45cm (1.47フィート) 離れているかを確認してください。
Polaroid Now には、レンズバレル左側にビューファインダーが付いています。被写体に向けるには、目をビューファインダーバレルに合わせると、見えているイメージで撮影の構図をできます。撮影する写真とビューファインダーからの画像とがまったく同じになることは知っておかなければなりません。被写体との距離が 1.2m (5.24フィート) 以下の場合、焦点を少し左上に調節してください。
これで被写体に焦点を当て、フレームを再構成できます。このためには、シャッターボタンを半押しして、焦点と露出をロックします。構図を調節してから、シャッターボタンを全押しして写真を撮ります。フラッシュまたは写真イジェクトスロットを指で覆わないように注意してください。

4.シャッターボタンを押す。
カメラの前のスロットから写真がイジェクトされます。写真には、遮光のため、フィルムシールドが付いています。フィルムシールドは引かないでください。

5.写真を取り出す。
写真をフィルムシールドの下で約 5 秒間放置します。フィルムシールドが巻き戻るように、しずかに持ち上げます。写真を取り出し、現像中に遮光できるように、写真を伏せてください。また、その歌で何と言っている、写真は振らないでください! 正しい現像時間については、フィルムパケットの背面を確認してください。

6.カメラの電源をオフにする。
オン | オフボタンを押して、Polaroid NOW+ をオフにします。

アプリに接続する

Polaroid NOW+ では、Polaroid アプリで特別クリエイティブなツールをロック解除することができます。Polaroid アプリを Apple App Store または Google Play Store からお使いの携帯電話機にダウンロードします。Bluetooth® ワイヤレステクノロジーをオンにします。メニューから [NOW+] を開いてタップします。許可メッセージがポップアップ表示されます。[OK] をタップして確認します。Theカメラの + ボタンが青色に変わり、お使いの電話機に接続されたことを示します。アプリから接続されるため、カメラを電話機とをペアリングする必要がありません。すなわち、Polaroid NOW+ カメラが Bluetooth® デバイスの携帯電話機リストには表示されないこととなります。

Polaroid NOW+ カメラはいつでも、すぐにモバイルアプリに接続できます。+ボタンで接続ステータスをチェックします。

-  → カメラがモバイルアプリを探します
-  → カメラがモバイルアプリに接続されています
-  → カメラはモバイルアプリに接続されていませんが、アプリを探しています

特殊機能

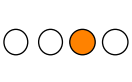
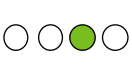
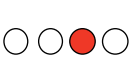
Polaroid NOW+ カメラはアプリ外部からアクセスできるクリエイティブツールがいくつか付いています。

セルフタイマー
Polaroid NOW+ セルフタイマーを使えば、全員を写真に収めることができます。+ ボタンを押すと、+ ボタンモードインジケータ (カメラ正面のビューファインダー下の LED) がオレンジ色に変わります。写真のフレーミングが完了したら、シャッターボタンを押します。オレンジ色の LED が点滅し、セルフタイマーカウントダウンしていることを示します。写真が撮影されるまで、9秒あります。気が変わって、セルフタイマーをキャンセルする場合は、カウントダウン終了前にシャッターボタンを押すか、カメラをオフにしてください。

二重露光
二重露光で2つの露光を1つの写真に統合します。開始するには + ボタンをバブルタップします。+ ボタンモードインジケータが緑色になります。フィルムカウンターディスプレイで ‘1’ が点滅します。フィルムカウンターディスプレイに ‘1’ が点滅します。これで、最初の露光を撮ることができます。次に、‘2’ の点滅を合図に、2回目の露光を行います。

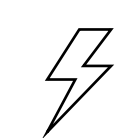
カスタムショートカット
カスタムショートカットを使うと、作成しやすくなります。アプリからお気に入りモードを選択し、使用するとき Polaroid NOW+ カメラに直接送信します — 電話機に接続する必要はありません。ショートカットを設定するには、アプリ内のお気に入りモードに移動し、スクリーン上部の + ボタンを押します。これで、このモードがお使いのカメラに保存されます。アクティブにするには、カメラの+ボタンを長押しします。+ ボタンインジケータが赤色に変わり、ショートカットが有効になっていることを示します。アクティブを解除するには、+ ボタンをもう一度押します。

+ボタンモードインジケータ
どのクリエイティブモードになっているかをチェックするには、+ ボタンモードインジケータに変えます。ビューファインダー下にあります。

-  → セルフタイマー。
+ボタンを1度押すと起動します。
一度押して無効にします。
-  → 二重露光。
+ボタンを2度押しすると起動します。
一度押して無効にします。
-  カスタムショートカット。
+ボタンを長押しすると起動します。
一度押して無効にします。

明るい直射日光のあるところで撮影しない場合、最適な Polaroid 写真を撮影できるようにフラッシュの利用をお勧めします。そのため、シャッターボタンを押すごとに、フラッシュが作動するように、初期設定されています。フラッシュボタンは、オン | オフボタン横の小さなライトニングボルトで示されています。

露出値 (EV) の設定
フラッシュボタンでは、Polaroid NOW+ の露光値を調節することもできます。フラッシュボタンを下向きにすると、フィルムカウンターディスプレイで EV モードになります。もう一度押すと、明るめ (+1/2 EV)、ニュートラル、暗め (-1/2 EV) で切替ができます。そのまま7秒待ってください。選択したバーが点滅し、EV 値が保存されたことを示します。

-  → フラッシュ準備完了
フラッシュは、無効にしないかぎり、常時オンになっています。
-  無効の場合、押してオンにします
-  → フラッシュオフ。
1秒未満押すと次の撮影のために無効になります
-  → フラッシュ充電中

よい写真を撮るためのヒント

アナログインスタント写真を撮影するときもっとも頼りになるのは光です。フラッシュの使用をお勧めする理由はここにありません。Polaroid NOW+ のフラッシュ 2m (6.56ft) まで届くため、被写体が遠い場合は、フラッシュを使用すると写真が暗くなる場合があります。

そのため、被写体が遠くにある場合、フラッシュ写真で暗すぎる部分も撮影されます。野外で被写体がフラッシュレンジより遠くにある場合、フラッシュをオフにすることをお勧めします。

これで、カメラの絞り調節を妨害し、露光不足の写真ができます。野外の日差しが強い日の場合、太陽を光源にします。太陽が後ろになるように位置を決め、被写体の方を向き、影にならないようにします。フラッシュをオフにして、カメラがしっかり捉えるようにします。

充電

USB-Cスロットの上にバッテリー残量インジケータLEDがあります。

バッテリー残量インジケータ LED

消灯	→カメラはオフ
緑	→ 充電完了 (フィルム 15 パックを十分撮影できます)
オレンジ	→ バッテリー中 (フィルム 1 パックを十分撮影できます)
赤	→ バッテリー残量が少なくなっています

バッテリー残量の詳しい読取値を確認したい場合は、カメラをオンにして + ボタンを押し下げてください。フィルムカウンターディスプレイに、バッテリー残量が数字で示されます。数字は % を表しています。+ ボタンを放すと、ディスプレイはフィルムカウントに戻ります。

1	→ バッテリー残量なし
2	→ 20% 充電済
3	→ 30% 充電済
4	→ 40% 充電済
5	→ 50% 充電済
6	→ 60% 充電済
7	→ 70% 充電済
8	→ 80% 充電済
9	→ 90% 充電済

充電するには、USB-CケーブルAをカメラに、もう方側を充電アダプター (5V/1A) に差し込みます。ラップトップからの充電はお勧めしません。カメラを差し込み充電中はバッテリー残量インジケーターLED が点滅します。

バッテリー残量インジケータLED (充電中)

ライトなし	→ カメラはフル充電済
緑	→ バッテリーはほぼ完全充電状態です
オレンジ	→ バッテリー残量は半分です
赤	→ バッテリー残量が少なくなっています

清掃

Polaroid 写真を撮る場合、写真を撮る2つのメタルローラーから押し出します。ここでは、現像剤ペーストが写真のネガとポジ成分の間に広がります。これらのローラーが汚れている場合、薬品が均等に広がることができず、現像した写真に小さな斑点ができる原因となる場合があります。

お使いのカメラにフィルムがない場合は、カメラをオフにして、フィルムドアを開きます。フィルムイジェクトスロット近くのこれら2つの金属ローラーを探します。柔らかい湿らせた布をローラーの上に当てます。黒いプラスチックギアを回転させて、ローラーを回転させます。ローラーを動かしながら、布で拭き取ります。布が詰まりの原因とならないように注意してください。カメラをもう一度使用する場合は、その前に、ローラーが乾燥していることを確認してください。すべてのフィルムパックの間のローラーをチェックし、2〜3パックごとに清掃することをお勧めします。

レンズを清掃するには、マイクロファイバー布を使用します。これで、写真品質に影響を及ぼす可能性がある引っかき傷や材料の粒子を防止します。

トラブルシューティング

1.Polaroid NOW+ で写真やダークスライドがイジェクトされないプリンターが充電されているか確認してください。作動するのにバッテリー残量が十分ではない場合、カメラのバッテリー残量インジケータLED が赤色に点滅します。その場合は、カメラを充電してから、もう一度やり直してください。まだ問題が解決しませんか？写真の残り枚数をチェックしてください。フィルムカウンターディスプレイに‘0’が表示される場合、これはフィルムが残っていないことを示しています。

2.写真を撮影するときにフラッシュが光らない
Polaroid NOW+ がデフォルトでフラッシュがある場合は、カメラをオンにしてすぐに、オンになります。フラッシュが光っていない場合は、フラッシュボタンライトがオンになるまで、フラッシュを 1 秒程度押し続けてください。

3.写真が暗くなる
この問題には解決方法がいくつかあります。

- ・フラッシュを使用している場合は、フラッシュ部分を偶然指で隠していないか確認してください。
- ・野外撮影の場合は、カメラを太陽の方に向けないようにしてください。陽光が強すぎると、写真が露光したときにカメラが過剰補正を行う原因となる場合があります、結果として、暗くなりすぎます。
- ・写真を撮室内で撮影している場合、Polaroid Now+ のフラッシュ制限距離は 2m (6.56ft) があります。被写体とその距離より遠くにある場合、写真が暗くなりすぎる場合があります。・フラッシュを使用しない場合、別の光源を探してください。
- ・シャッターを半押しして構成を調整する場合は、半押しも露光になり、フォーカスにはならないことに注意してください。そのため、カメラは最初の光読取を基準に露光を行います。

4.写真のでき上がりが不鮮明またはぼやけている
被写体から少なくとも 45cm (1.47フィート) 離れているかを確認してください。撮影時、カメラを安定させてください (特に光量が少ない場合)。強い光源に当て被写体に光を当て、指は、フラッシュの下にあるカメラセンサーから離してください。

5.フィルムカウンターディスプレイに間違った数字が表示される
ディスプレイは、フィルムパックを挿入するごとに‘8’にリセットされます。一部使用したフィルムパックを挿入した場合、カメラには‘8’が表示され、写真を撮影するごとにカウンタダウンされます。次回フルフィルムパックを挿入すると、カウンタには正しく残り‘8 枚の写真が表示されます。

6.二重露光の写真を撮初めて撮ったが、気が変わった
カメラのスイッチをオフにして、シャッターボタンを長押しします。カメラのスイッチをもう一度オンにすると、フィルムカウントに‘-’が表示されます。フィルムがイジェクトされるまで、シャッターボタンを 10 秒間押し続けてます。

7.偶然フィルムドアを開けてしまった。
どうなりますか？
次のようなことが起こりえます。Polaroid カメラとフィルムパックは、フィルムドアが開いたときの明かり漏れを防止するよう設計されています。フィルムが直接、明るいライトに当たってしまった場合、写真が損傷する場合があります。写真を撮ったら、パックから抜いてください。もう1枚撮って、残りのフィルムの状態が良好か確認してください。問題がある場合は、新しいフィルムパックを挿入してください。

8.カメラが異常な動作をしています。
どうしたらよいですか？
リセットが必要かもしれません。カメラをリセットするには、フィルム
ドアを開いて、オン|オフボタンを8 秒程度押します。

必要な答えが見つかりませんか？
よくある質問を参照してください。

カスタマーサポート

いつでもサポートします。
下記詳細よりご連絡ください。

米国/カナダ
usa@polaroid.com
+1 212 219 3254

ヨーロッパ/その他の国
service@polaroid.com
00 800 577 01500

Polaroid International B.V.
1013AP Amsterdam
オランダ

詳細および最新情報は、polaroid.com/help をご覧ください。

保証

Polaroid Now の保証については、下記をご覧ください。polaroid.
com/warranty

技術仕様

一般
寸法
150.16 mm (L) × 112.2 mm (W) × 95.48 mm (H)

重量
457g (フィルムパックなし)

作動温度
40～108°F / 4～38°C、相対湿度 5～90%

互換フィルム
Polaroid 600 と i-タイプ フィルム

バッテリー
高性能リチウムイオンバッテリー、750mAh, 3.7V 公称電
圧、2.775Wh

材料

外装
ポリカーボネート + ABS プラスチック

レンズ
ポリカーボネート樹脂

光学システム

レンズ
2 ゾーン (クローズアップと標準) 自動切替ハイパーフォーカス光学
システム (0.4m-1.3m@ゾーン 1 クローズアップ、1.0m-∞ @ゾー
ン 2 標準)

焦点距離
標準レンズ: 102.35 mm (40mm/35 相当)
クローズアップレンズ: 94.96 mm (35mm/35 相当)

視野
縦 41°、横 40°

シャッター速度
1-200-2 秒(プリセット)
1/200 ～ 30 秒、および電球モード (アプリモード)

絞り
F11 - F64

フラッシュシステム
自動調節出力真空放電管ストロボシステム

安全情報

- 注意** 感電の危険 — 電動ローラーシステムを開いたり/分解したりしないでください
- Polaroid または認定サービスプロバイダーが推奨するツールを使用した、認定された修理ガイドに従わない限り、本機を分解しないでください。本ガイドラインに従って完全に分解および再組み立てを行わないと、本機の機能が失われる可能性があります。
 - 本装置を水やその他液体に浸けないでください。
 - 本装置を湿度が高い環境や非常に埃っぽい環境で作動させないでください。
 - 許可された修理ガイドの指示に従わずにバッテリーを改造、調整、または取り外そうとしないでください。
 - 本装置内に金属の物体を挿入しないでください。
 - ローラーやギヤの中には何も入れないでください。
 - 機械の可動部品で怪我をしないようにするため、本装置は小さなお子様や児童から離れたところに保管してください。
 - ステレオアンプを含め、熱源や熱を発するタイプの機器の近くで本装置を使用したり、保管したりしないでください。
 - 本装置を可燃または爆発性気体の近くで使用しないでください。
 - 異常な臭いやノイズがしたり、煙が出たりした場合は、本装置に充電しないでください。
 - フィルムのバッテリーを分解しようとしたり、いずれかの方法で改造したりしないでください (600 タイプのフィルムを使用する場合)。バッテリー液が目に入った場合は、冷たい純水を流して目をすすぎ、すぐに医療機関を受診してください。バッテリー液が目に入った場合は、冷たい純水を流して目をすすぎ、すぐに医療機関を受診してください。
 - フラッシュを何かで覆わないでください。

バッテリーと充電器

- 本機にはカメラ本体に内蔵されたカスタムリチウムイオンバッテリーが使用されており、ユーザーによる交換が可能です。バッテリーの交換は、認定サービスプロバイダーが行うか、Polaroid が発行する修理ガイドに従い、認定修理プロバイダーが販売する純正 Polaroid 交換部品を使用して行ってください。バッテリーは、使用方法が適切な場合、長年使用できます。
- 電力消費は、本装置を使用する環境や、保管方法によっても異なります。完全充電後すぐに使用すると、バッテリーは露光を含め、最大15フィルムパックまで処理できます。
- バッテリーエネルギーレベルが一定水準を下回ると、本装置は、フィルムを処理しなくなります。充電が必要になると、LED が点滅して知らせます。これは、写真がローラーシステムを通過するときに詰まるのを防止するためです。
- 充電式バッテリーは、お買い上げ時は、完全には充電されていません。USB-C 充電ケーブルを使用してバッテリーを完全に充電してください。充電には通常、1 ～2時間かかります (使用状況によって異なります)。
- 本機は標準的な携帯電話用電源アダプターで動作するようにテストされています。他の アダプター、例えば、コンピューター 電源アダプタ、テレビ、自動車等で充電できますが、正しく作動するかは保証できません。
- 本装置を使用しなくなった場合は、適切な方法でリサイクルしてください。

使用環境

- 本装置に含まれる高精度技術を保護するため、高温

の場所 (+42°C)、多湿の場所、または温度の寒暖差

が激しい場所、直射日光の当たる場所、海岸などの砂

や埃の多い環境、湿った場所、または強い振動のある

場所に本カメラを長時間放置しないでください。

- 本装置を落としたり、激しい衝撃や振動を与えたりしないでください。
- レンズ表面を押したり、引っ張ったり、あるいは押し込んだりしないでください。

コンプライアンス

使用に関する重要な指示

リチウムイオンバッテリー

1. 火気の中に投げ入れないでください。
2. ショートさせないでください。
3. 分解しないでください。
4. 損傷した場合、そのまま使用しないでください。
5. 使用後は適切に処分してください。
6. 水から離して保管してください。
7. 温度が氷点下の場合は、充電しないでください。

EU 準拠宣言

ポラロイドフィルム非公開有限責任株式会社

(Polaroid International B.V.) は本書にて、Polaroid Now+ アナログインスタントカメラは指定用途で使用するかぎり、電磁両立性指令 (2014/30/EU)、低電圧指令 (2014/35/EU) および RoHs 指令 (2011/65/ EU)、その他関連条項の必要条件に準拠していることを宣言します。

FCC 準拠声明

FCC ID 収録: A8TBM70ABCDEFGH

本装置は、FCC 規則第15部に準拠しています。本装置の使用には、以下の2つの条件があります。(1) 本装置が有害な干渉の原因とならない場合がある、(2) 本装置が、予期しない干渉の原因となるような受信干渉を承認しなければならない。
注意 コンプライアンス担当の当事者が明示的に承認していない変更または改造を行った場合、ユーザーによる本装置の使用権限は無効になりますので、注意してください。本装置は、他のアンテナやトランスミッターとあわせて併行設置または使用しないでください。

注 本装置は試験により、FCC 規則第15部にしたがって、クラス B デジタル機器の制限に準拠していることが確認済です。これらの制限は、住宅地域での設置による有害な干渉に対して適切な保護をすることを目的としています。本装置は、電波周波数エネルギーを発生、使用および放射する場合があります、指示書にしたがって設置および使用しない場合、電波通信に有害な干渉の原因となる場合があります。ただし、干渉が特定の設置により発生しないことを保証するものではありません。本装置が電波やテレビ受信に有害な干渉の原因となる (本装置の電源のオンとオフを切り替えるで確認できる) 場合、ユーザーは、以下のうちいずれかの方法で干渉を是正することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向を変える、または設置場所を変える。
- 本装置と受信機との間の距離を広げる。
- 本装置を当該の受信機が接続されているのとは回路が別のコンセントに接続する。
- 取扱店または熟練のラジオ/テレビ技術者にサポートの相談をする。

本装置は、管理されていない環境について規定した FCC 放射暴露制限に準拠しています。エンドユーザーは、正しい RF 暴露準拠について、個別の操作説明書に従ってください。

Industry Canada (IC)

ID 収録: 12246A-BM70BLES1F2

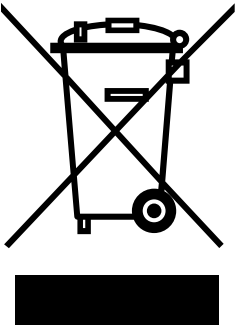
CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

本装置は FCC 規則第15部および Industry Canada ライセンス免除 RSS 基準に準拠しています。本装置の使用には、以下の2つの条件があります。(1) 本装置が有害な干渉の原因とならない場合がある、(2) 本装置が、予期しない干渉の原因となるような受信干渉を承認しなければならない。

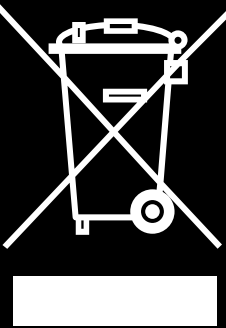
電波 (RF) 曝露情報

ワイヤレスデバイスの放射出力電力は Industry Canada (IC) 電波曝露制限以下です。ワイヤレスデバイスは、通常操作で人的接触が最小になるように使用してください。

このデバイスは、評価により、ポータブル曝露条件で IC RF 曝露制限にも準拠しています。アンテナは身体から 20 cm 以内にしてください)。



この記号は、地方の法令および規則により、製品が家庭用廃棄物とは別途処分する必要があることを表しています。本製品が寿命となった場合、地方当局指定の回収ポイントに持ち込んでください。回収ポイントには、製品を無料で引き受けるところもあります。処分時の製品の個別回収およびリサイクルは天然資源の保全に役立ち、人間の健康と環境を保護するようにリサイクルされること保証するものです。



製品寿命後処分に関する警告：本製品が寿命になった場合は、地方の規制にしたがって処分してください。本製品は、使用期限が切れた場合、地方の規制にしたがって処分してください。本製品は電気および電子機器廃棄物 (WEEE) に関する EU 指令 202/96/EC の対象となっており、未分別廃棄物として処分することはできません。

製造：中国、販売：Polaroid International B.V. (1013 AP, Amsterdam, 製造地)。POLAROID の文字とロゴ (Polaroid クラシックボーダーロゴを含む) および Polaroid Now は Polaroid の登録商標です。
©2025 Polaroid. All Rights Reserved.

